

令和3年度利用負担金について

著者	共同利用支援係
雑誌名	SENAC : 東北大学大型計算機センター広報
巻	54
号	2
ページ	55-57
発行年	2021-04
URL	http://hdl.handle.net/10097/00131857

[スーパーコンピュータ A0BA のお知らせより]

東北大学サイバーサイエンスセンター大規模科学計算システムウェブサイトに掲載されたお知らせの一部を転載しています。

<https://www.ss.cc.tohoku.ac.jp/information/>

令和 3 年度利用負担金について

令和 3 年度の利用負担金についてお知らせします。詳細は以下をご覧ください。

別表 1 基本利用負担金【大学・学術利用】

区 分	項 目	利用 形態	負担額及び課金対象時間	
演 算 負担経費	スーパー コンピュータ	共有 (無料)	利用 VE 数 1 (実行数、実行時間の制限有)	無料
		共有 (従量)	課金対象時間 = (利用 VE 数 ÷ 8 を切上げた数) × 経過時間 (秒)	
			課金対象時間 1 時間につき	125 円
		共有 (定額)	負担額 10 万円につき課金対象時間 800 時間分使用可能	
	並列 コンピュータ	占有	利用 VE 数 8 利用期間 3 ヶ月につき	270,000 円
		共有 (従量)	課金対象時間 = 利用ノード数 × 経過時間 (秒)	
			課金対象時間 1 時間につき	22 円
	共有 (定額)	負担額 10 万円につき課金対象時間 4,600 時間分使用可能		
	占有	利用ノード数 1 利用期間 3 ヶ月につき	47,000 円	
ファイル負担経費		共有	5TB まで無料、追加容量 1TB につき年額	3,000 円
		占有	10TB まで無料、追加容量 1TB につき年額	3,000 円
出力 負担経費	大判プリンタによるカラープリント		フォト光沢用紙 1 枚につき	600 円
			クロス 1 枚につき	1,200 円

備考

- 1 負担額が無料となるのは専用のキューで実行されたものとし、制限時間を超えた場合は強制終了する。
- 2 演算負担経費の課金対象時間については半期毎(4 月から 9 月及び 10 月から 3 月)に合計し、1 時間未満を切上げて負担金を請求する。
- 3 演算負担経費について定額制を選択した場合はスーパーコンピュータ及び並列コンピュータを課金対象時間の範囲内で共用できる。
- 4 占有利用期間は年度を超えないものとし、期間中に障害、メンテナンス作業が発生した場合においても、原則利用期間の延長はしない。
- 5 ファイル負担経費については申請日から当該年度末までの料金とする。運用期間が 1 年に満たない場合は、月割りをもって計算した額とする。

別表 2 基本利用負担金【民間機関利用（成果公開型）】

区 分	項 目	利用 形態	負担額及び課金対象時間	
演 算 負担経費	スーパー コンピュータ	共有 (無料)	利用 VE 数 1(実行数、実行時間の制限有)	無料
		共有 (従量)	課金対象時間 = (利用 VE 数÷8 を切上げた数) × 経過時間(秒)	
			課金対象時間 1 時間につき	250 円
		共有 (定額)	負担額 20 万円につき課金対象時間 800 時間分使用可能	
	並列 コンピュータ	占有	利用 VE 数 8 利用期間 3 ヶ月につき	540,000 円
		共有 (従量)	課金対象時間 = 利用ノード数 × 経過時間(秒)	
			課金対象時間 1 時間につき	44 円
ファイル負担経費		共有 (定額)	負担額 20 万円につき課金対象時間 4,600 時間分使用可能	
		占有	利用ノード数 1 利用期間 3 ヶ月につき	94,000 円
		共有	5TB まで無料、追加容量 1TB につき年額	6,000 円
出力 負担経費	大判プリンタによるカラープリント	占有	10TB まで無料、追加容量 1TB につき年額	6,000 円
			フォト光沢用紙 1 枚につき	1,200 円
			クロス 1 枚につき	2,400 円

備考

- 1 負担額が無料となるのは専用のキューで実行されたものとし、制限時間を超えた場合は強制終了する。
- 2 演算負担経費の課金対象時間については半期毎(4 月から 9 月及び 10 月から 3 月)に合計し、1 時間未満を切上げて負担金を請求する。
- 3 演算負担経費について定額制を選択した場合はスーパーコンピュータ及び並列コンピュータを課金対象時間の範囲内で共用できる。
- 4 占有利用期間は年度を超えないものとし、期間中に障害、メンテナンス作業が発生した場合においても、原則利用期間の延長はしない。
- 5 ファイル負担経費については申請日から当該年度末までの料金とする。運用期間が 1 年に満たない場合は、月割りをもって計算した額とする。

別表3 基本利用負担金【民間機関利用（成果非公開型）】

区 分	項 目	利用 形態	負担額及び課金対象時間	
演 算 負担経費	スーパー コンピュータ	共有 (無料)	利用 VE 数 1(実行数、実行時間の制限有)	無料
		共有 (従量)	課金対象時間 = (利用 VE 数÷8 を切上げた数) × 経過時間(秒) 課金対象時間 1 時間につき	500 円
		共有 (定額)	負担額 40 万円につき課金対象時間 800 時間分使用可能	
		占有	利用 VE 数 8 利用期間 3 ヶ月につき	1,080,000 円
	並列 コンピュータ	共有 (従量)	課金対象時間 = 利用ノード数× 経過時間(秒) 課金対象時間 1 時間につき	88 円
		共有 (定額)	負担額 40 万円につき課金対象時間 4,600 時間分使用可能	
		占有	利用ノード数 1 利用期間 3 ヶ月につき	188,000 円
ファイル負担経費		共有	5TB まで無料、追加容量 1TB につき年額	12,000 円
		占有	10TB まで無料、追加容量 1TB につき年額	12,000 円
出力 負担経費	大判プリンタによるカラープリント フォト光沢用紙 1 枚につき クロス 1 枚につき			2,400 円
				4,800 円

備考

- 1 負担額が無料となるのは専用のキューで実行されたものとし、制限時間を超えた場合は強制終了する。
- 2 演算負担経費の課金対象時間については半期毎(4 月から 9 月及び 10 月から 3 月)に合計し、1 時間未満を切上げて負担金を請求する。
- 3 演算負担経費について定額制を選択した場合はスーパーコンピュータ及び並列コンピュータを課金対象時間の範囲内で共用できる。
- 4 占有利用期間は年度を超えないものとし、期間中に障害、メンテナンス作業が発生した場合においても、原則利用期間の延長はしない。
- 5 ファイル負担経費については申請日から当該年度末までの料金とする。運用期間が 1 年に満たない場合は、月割りをもって計算した額とする。

(共同利用支援係)